



平成26年7月31日

各位

上場会社名 オエノンホールディングス株式会社
 代表者 代表取締役社長 長井 幸夫
 (コード番号 2533)
 問合せ先責任者 コーポレートコミュニケーション室長 牛込 真澄
 (TEL 03-3575-2777)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年2月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,800	1,120	1,120	560	8.92
今回修正予想(B)	39,800	520	480	120	1.91
増減額(B-A)	△1,000	△600	△640	△440	
増減率(%)	△2.5	△53.6	△57.1	△78.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年12月期第2四半期)	40,501	1,116	1,116	559	8.91

平成26年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	87,000	2,500	2,500	1,200	19.12
今回修正予想(B)	85,000	1,750	1,700	800	12.75
増減額(B-A)	△2,000	△750	△800	△400	
増減率(%)	△2.3	△30.0	△32.0	△33.3	
(ご参考)前期実績 (平成25年12月期)	85,799	2,438	2,425	1,128	17.99

修正の理由

平成26年12月期第2四半期の連結業績につきましては、売上高においては、競争激化による甲乙混和焼酎、梅漬け込み用の甲類焼酎35%、清酒パック等の減少、消費増税後の想定以上の消費の落ち込みなどにより、前回予想から減少する見込みであります。

また営業利益、経常利益、四半期純利益においても、売上高の減少のほか、主要原料である粗留アルコールの高騰、重油等のエネルギーコストの上昇に加え、製品構成の影響、またバイオエタノール事業のマイナスなどにより、前回予想を大きく下回る見込みであります。

また、通期業績予想につきましては、第2四半期の業績予想の修正および第2四半期までの動向などを踏まえ、前回予想から修正するものであります。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上